

2026年度 カナダ・レスブリッジ大学 学生交換事業 夏期海外研修派遣学生募集要項

1. 趣旨と目的

この事業は、学校法人北海学園とカナダ・レスブリッジ大学との間の協定に基づき、双方の教育機関の協力によって教育研究の国際交流を促進し、国際理解を深めるとともに、日加両国の親善をはかり、今後の産業経済・学術文化の交流の場で活躍し得る人材を育成することを主な目的とする。

2. 派遣人数

15名以内（北海学園大学・北海商科大学合計人数） ※応募学生が5名以下の場合は派遣中止

3. 研修期間

2026年8月8日（土）から9月1日（火）までの25日間

4. 研修内容

- (1) この研修は、レスブリッジ大学が提供する英語学習（ESL）プログラムとレスブリッジ市内の各種団体との交流行事プログラムによって構成され、さらに週末にはアルバータ州内の見学と観光を織り込みながら実地に英語を学ぶ。
- (2) 教室での英語学習は、限られた期間内に集中的に訓練して効果を上げる方法を取り入れ、英語4技能を中心に担当教員が丁寧に指導する。
- (3) 教室外での交流行事等においてはレスブリッジ大学の協力学生がサポートする。
- (4) 学校法人北海学園の教職員が引率する。

5. 応募学生の資格および条件

- (1) 学校法人北海学園の設置する大学および大学院に在籍する学生（ただし、休学中の学生および研究生・委託生・科目等履修生・特別聴講学生は除く）
- (2) 英語学習に意欲のある者（TOEFLなどの語学要件は求めない）
- (3) 保証人の同意を得て、所定の費用および期間中の万一の事故（疾病・傷害・死亡等）による費用を負担できる者
- (4) カナダの法規とレスブリッジ大学の定めを遵守する者

～旅行日程～

日次	月日	発着時間	発着地／滞在地	交通機関	スケジュール	食 事		
						朝	昼	夕
1	8/8 (土)	11:00	新千歳空港	各自	集合	—	—	機内
		13:40	新千歳空港発	NH2154	成田空港第1ターミナルへ			
		15:25	成田空港着					
		18:30	成田空港発	WS81	(国際日付変更線通過)			
		12:35	カルガリー国際空港着 レスブリッジ大学着	専用バス	着後、レスブリッジ大学へ ホストファミリー宅へ 〈ホームステイ〉	機内	—	—
2 21	8/9 (日) 8/28 (金)		レスブリッジ		レスブリッジ大学にて研修 〈ホームステイ〉	—	—	—
22	8/29 (土)	08:00 13:00 13:35	レスブリッジ大学発 カルガリー国際空港発 バンクーバー国際空港着	専用バス WS117 専用バス	着後、ホテルへ (チェックインは15時以降) 〈バンクーバー泊〉	—	—	—
23	8/30 (日)		バンクーバー		終日：自主研修 〈バンクーバー泊〉	ホテル	—	—
24	8/31 (月)	07:30 10:30 13:00 15:10	ホテル発 バンクーバー国際空港発 カルガリー国際空港着 カルガリー国際空港発	専用バス WS110 WS80	〈機中泊〉	ホテル		機内
25	9/1 (火)	16:25 18:05 19:15 20:25 22:00	成田空港着 成田空港発 羽田空港着 羽田空港発 新千歳空港着	リムジンバス NH81	羽田空港第2ターミナルへ 解散		機内	—

※ 上記は2026年3月現在の予定であり、今後、変更の可能性はある。

※ NH: 全日空 WS: ウェストジェット航空

※ ホテル (バンクーバー泊) は、センチュリープラザ ホテル&スパまたは同等クラス

6. 費用の負担

- (1) 千歳～レスブリッジ間の往復交通費（空港税等を含む）、海外旅行傷害保険料・海外危機管理支援サービス料およびバンクーバー市内における宿泊費は派遣学生の自己負担となる。これらの総額は1人約50万円の見込み（ただし、為替レートの変動等により追加負担の生じる可能性がある）。
- (2) レスブリッジ滞在中の研修、ホームステイ（宿泊・3食）、週末旅行にかかる費用および現地での交通費はレスブリッジ大学が負担する。
- (3) 参加を認められた学生は、指定期日までに指定された金融機関に費用を振り込むこと。期日までに支払いのない場合は不参加とみなし、所定のキャンセル料（3万円～旅行代金の100%相当額）を請求する。
- (4) (1)に掲げた金額のほか、次のような経費は派遣学生の自己負担となる。
 - 渡航手続きにかかる諸費用（旅券関連費用、超過手荷物運搬料金）
 - 派遣学生の選考試験結果通知後に参加を取りやめた場合のキャンセル料
 - 前頁の旅行日程に明示しない国内旅費、自主研修にかかる諸費用
 - 航空機の遅延等により生じた追加の宿泊費、交通費等
 - 個人的に必要とする特別宿泊料金（1人部屋料金、ルームサービス料金等）
 - その他個人的な諸費用（飲食費、通信費、クリーニング代等）
- (5) この研修は新千歳空港集合・解散を原則とするが、特別な事情により成田空港からの参加および帰宅をする場合、旅行代金の割引はない。

7. 申込方法

応募学生は、以下の書類（各1通）を受付期間内に国際交流課窓口へ提出すること。ただし、④については、5月15日（金）以降、速やかに提出すること。

- ① 留学許可願書・留学を申請する理由： G-PLUS! で対象学生に送付（3月19日付け・4月1日付け）
- ② Application form（英文）： 同上
- ③ 海外留学誓約書： 同上
- ④ 健康診断証明書： 5月15日（金）以降、自動証明書発行機で発行可

<受付期間：2026年4月1日（水）～5月1日（金）16時まで>

8. 派遣学生の選考

- (1) 5月16日（土）に北海学園大学豊平校舎で選考試験を実施するので必ず参加すること。選考試験に関する詳細は、国際交流課から応募学生へメールで別途通知する。
- (2) 選考試験結果は、5月下旬に国際交流課から応募学生へメールで通知する。本メールの通知後に参加を取りやめた場合は、所定のキャンセル料（3万円～旅行代金の100%相当額）を請求する。

9. 免責事項

- (1) 万一の事故等の場合に備え、派遣学生全員に海外旅行傷害保険の加入を義務づけているが、その海外旅行傷害保険による補償のほかは一切の補償がないことを、派遣学生および保証人はあらかじめ承諾するものとする。
- (2) 特別な事情により、この研修が実施できなくなった場合、参加予定者は支払った旅行代金の返還を受けるほかは、それによって受けた不利益について、何ら要求しないものとする。

10. その他

- (1) 派遣学生は大学が指定する海外旅行傷害保険・海外危機管理支援サービスに加入すること。
- (2) 派遣学生を対象とした事前研修会（オリエンテーション）が数回実施されるので必ず出席すること。日程等の詳細は、別途派遣学生へメールで通知する。
- (3) 安全で有意義な留学を行うため、事前に各自で留学先国・地域の治安状況等に関する情報収集に努めること。
 - 外務省：<https://www.mofa.go.jp/mofaj/>
 - 外務省海外安全ホームページ：<https://www.anzen.mofa.go.jp>
 - 外務省領事局 領事サービスセンター（海外安全相談班）
＜海外安全情報に関する相談、問い合わせ先＞
電話：03-3580-3311（内線2902・2903）
 - 厚生労働省：<https://www.mhlw.go.jp/index.html>
 - 世界保健機関：<https://www.who.int/en/>

11. 問い合わせ先

北海学園大学事務部国際交流課 教育会館 2F

窓口受付時間 平日：9:00～16:00（12:40～13:40を除く） / 土曜：9:00～12:40

メール：ieo@hgu.jp / 電話：011-841-1161

